

市報

やまぐち

昭和57年 12月1日

No. 849

人の動き (11月1日現在)

人口	116,592 (+ 66)
男	56,118 (+ 49)
女	60,474 (+ 17)
世帯数	40,398 (+ 48)

()内は前月との比較

発行 山口市役所
編集 企画部広報課
印刷 森重印刷所



香山公園に1,000人 楽しいふれあい

青少年の育成大会

穏やかな天気となった11月21日、香山公園で、県青少年育成地方大会が開かれました。

この大会は、青少年の社会参加活動の一環として、親子、地域の大人と子供たちが、レクリエーションなどを通じてふれあいを深めようとして開催されたもので、中央地区の子供会を中心に約1,000人が参加しました。

午前11時20分からの開会式に続き、参加者全員がグループに分かれてニギ・ニギ弁当作りに挑戦し、参加者は自分で作ったおむすびをおいしそうに食べていました。

午後からは、落葉を利用した創作画や紙飛行機大会・ボール投げ大会などで、楽しいひとときを過ごしました。

22日 市民会館で 17団体を表彰 年度市表彰

五十七年度の表彰式が十一月二十二日、市民会館小ホールで行われ、堀市長から受彰者一人ひとりに表彰状と記念品を手渡し、功績をたたえました。この制度は、「市表彰規則」に基づき、自治、社会事業、社会教育、保健衛生事業、体育事業など各分野で功績のあった個人、団体を表彰するもので、今年度の受彰者は二十八人と十七団体です。(敬称略)

自治功労者 四人

▽明山誠演(84・大内) 多年にわたり、大内間田部落会長(三十年間)をはじめ、大内自治会会長等各種団体の要職を務め、地域の発展と市政の円滑な運営に尽くした。

▽梅地義雄(68・泉都町) 二十一年間にわたり、一本松町内会長として地域の発展と市政の円滑な運営に尽くした。

▽齊藤頼郷(80・上宇野令) 二十一年間にわたり、天花町内会長として地域の発展と市政の円滑な運営に尽くした。



表彰式では、堀市長から受彰者一人ひとりに表彰状と記念品が贈られました

社会事業功労者 六人

▽齊藤繁(74・米屋町) 十年間にわたり、市協力委員として市政の発展に尽くした。

▽松村四郎(71・仁保) 十六年間にわたり、民生児童委員として社会福祉事業の振興発展に尽くし、民生の安定に寄与した。

▽山下忠治(71・平川) 十五年間にわたり、民生児童委員として社会福祉事業の振興発展に尽くし、民生の安定に寄与した。

▽国重八重(50・吉敷) 二十四年間にわたり、愛児園保育所長及び養護施設保母として児童の健全育成に努め、社会福祉の向上に尽くした。

▽大隅静馬(53・三和町) 多年にわたり、明るく住みよい地域

社会教育功労者 一人

▽勝間田吉治(62・嘉川) 多年にわたり、嘉川地区子ども会育成協議会会長をはじめ、市子ども会育成連絡協議会会長等を務め、青少年健全育成の良き指導

社会づくりのため生活環境整備の推進に尽くし、社会福祉の向上に寄与した。

▽小林正人(73・下市町) 多年にわたり、山口隣保館運営審議会会長をはじめ、市同和問題対策審議会副会長等の要職を務め、明るく住みよいまちづくりに尽くした。

▽松浦憲二(48・三和町) 多年にわたり、市同和問題対策審議会委員として、明るく住みよいまちづくりに尽くした。

県選 山口

田中米吉さんらに

社会事業や芸術文化、体育などの各分野で県民生活の向上に尽くした人(団体)に贈られる本年度の県選奨受彰者が決まり、十一月二十四日県自治会館で選奨式が行われました。この選奨に、山口市から次の七人と二団体が受彰しました。(敬称略)

〔芸術・文化功労者〕
▽田中米吉(57・駅通り一丁目・彫塑家)
〔社会事業功労者〕
▽堀定雄(65・中央二丁目・県遺族連盟理事)
〔社会教育功労者〕
▽勝間田吉治(62・嘉川・泉子ども会連合会副会長)▽亀山俊雄(55・中園町・日本ボイス)

カウト県連盟事務局長)
〔体育功労者〕
▽高田良雄(58・大内・市野球連盟会長)
〔産業功労者〕
▽高石敏男(60・大殿大路・県内水面漁場管理委員会委員)
▽白松眞(59・黄金町・県信用保証協会専務理事)
〔優良団体〕
▽小鯖代神楽保存会(小鯖)
▽山口手話友の会(白石二丁目)

保健衛生事業功労者 二人

▽井関登代子(60・古熊) 十七年間にわたり、市栄養改善推進員として、地域住民の健康の保持増進に尽くした。

▽益城久治(57・小郡町) 多年にわたり、鑄銭司小学校(二十五年間)及び湯上中学校(十七年間)の歯科医として、児童生徒の体位向上と保健衛生思想の普及に尽くした。

産業功労者 一人

▽田中順治(76・陶) 二十一年間にわたり、市林野委員として森林資源のかん養を図り、地域の発展に尽くした。

篤行者 一人・一団体

▽児玉玉穂(48・穂積町) 十四年間にわたり、各地区において菊づくりの指導と多数の苗の無償配布(今年約二千本)を続け、明るい社会づくりに貢献した。

▽市盲人福祉協会(今井町) 十二年間にわたり、市内のお年寄りにあん摩、マッサージの奉仕活動を進めるなど、積極的に福祉の増進に尽くした。

▽大草和入(51・萩市) 仁保小学校に教育振興資金百万円▽大隅健一(71・神田町) スペイン国ハンフローナ市との姉妹都市縁組二周年を記念し、絵画「サビエルの丘」(八十万円相当)▽大隅清治(57・白石二丁目) 心身障害者の福祉向上のため三十万円▽柏木住利(57・道場門

人命救助者 三人

▽高橋俊夫(38・大内)▽中城龍彦(20・平川) 今年三月十日午後五時ごろ、矢原の榎野川石津橋下流で、でき死寸前の幼児

寄附功労者 七人・十六団体

▽大草和入(51・萩市) 仁保小学校に教育振興資金百万円▽大隅健一(71・神田町) スペイン国ハンフローナ市との姉妹都市縁組二周年を記念し、絵画「サビエルの丘」(八十万円相当)▽大隅清治(57・白石二丁目) 心身障害者の福祉向上のため三十万円▽柏木住利(57・道場門

(3)

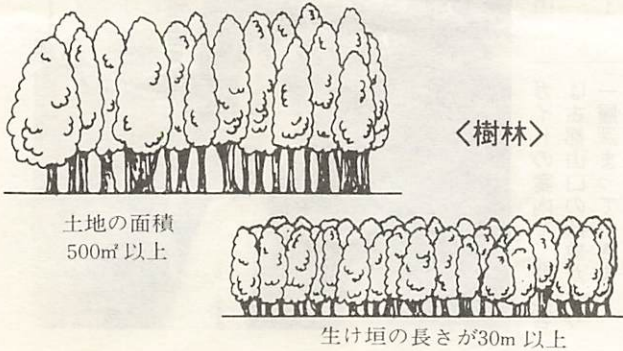
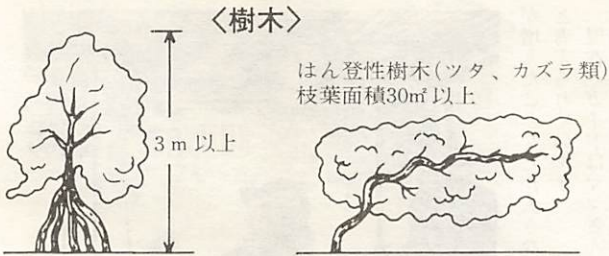
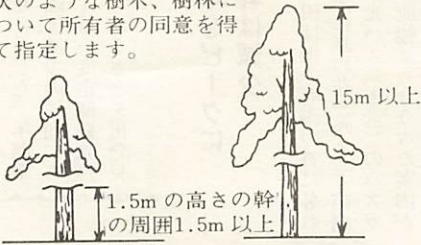
緑ゆたかな自然と良好な環境を損わないために、「山口市環境保全条例」を制定しましたが、資材置場、駐車場等の造成の届け出制と保存樹、保存樹林の指定基準を定め、12月1日から実施することになりました。

資材置場、土捨場等の造成は届け出を

資材置場・駐車場・土捨場等の施設で、1000平方メートル以上の土地を造成する場合は、事前に計画平面図、防災計画図等を添えて、市建築指導室（亀山町2-1 ☎22-4111）へ届け出てもらふことになりました。

〔保存樹、保存樹林の指定基準〕

美観上特に優れている、次のような樹木、樹林について所有者の同意を得て指定します。



保存樹、保存樹林の指定
良い環境を保つために

前二丁目）消防署救急車購入入金三百万円▽田村久義（70・白石三丁目）社会福祉事業資金二十万円▽西村安二（49・嘉川）嘉川小学校に施設充実費百万円▽福田ハヤ（74・東京都）香山公園整備資金二十万円▽株式会社岸田時計店（中市町）市行政に百万円▽医療法人清和会吉南病院（鑄銭司）鑄銭司公民館にピアノ（四十万五千円）▽国際ソロブチミスト山口（防府市）青少年健全育成に五十万円▽株式会社山陰堂（中市町）文化振



お年寄りに、あん摩の無料奉仕（昨年、大蔵公民館で）

表彰に喜ぶ市盲人福祉協会

「表彰は誰れでも受けられるものでなく、表彰の通知をもらった時は本当にうれしかった」会長の汐見九十九さん（今井町）は表彰の喜びを語ります。人から援助を受けるだけでなく、自分たちも自分たちで出来ることをして、人にお返ししたい。そんな願いでお年寄りにあん摩、マッサージ等の治療奉仕を続けて三十二年。「これからも世のお役に立ちたい」と意欲を燃やしています。

11月
28人
57

興資金百万円▽宗教法人俊龍寺（上宇野令）画聖雪舟の旧居雲谷庵敷地（千五百円相当）▽株式会社ちまきや（中市町）スペイン国パンプローナ市との姉妹都市縁組二周年を記念し絵画「巨人の祭り」（二十万円相当）▽日本交通公社旅行クラブ（東京都）日本交通公社旅行クラブ第二十四回全国交歓会山口大会を記念して、山口市の美化及び緑化運動の資金として三十万円▽山口建設株式会社（旭通り二丁目）神郷市営バス停留所の上屋（三十一万三千円）▽株式会社山口松樹園（大内）大内公民館の庭園整備のため樹木、庭石など（百万円相当）▽山口料飲組合青年部及び婦人部（中市町）心身障害児の福祉向上に三十万円▽県生建建物共済農業協同組

合連合会（小郡町）▽佐山農業協同組合（佐山）▽仁保農業協同組合（仁保）▽市農業協同組合（吉敷）以上はカーブミラー及び交通安全傘（計百九十三万

七千円）▽山口ライオンズクラブ（湯田温泉四丁目）▽山口西京ライオンズクラブ（同）以上は青少年育成と交通安全を願う広告塔（四十五万円）

おしやましーす

交通局 その一

昭和十八年三月一日に発足以来、間もなく四十周年を迎える市営バスには、総務課と営業課があります。構内入口の庁舎一階の営業課には、業務係、観光貸切係、輸送係があり、構内に入って奥の整備工場には、車両係と整備係があつて、課長以下百三十人の職員がいます。業務係は、路線の新設、変更、運賃の設定、運転ダイヤの作成、停留所や時刻表の管理、乗車券の作成や発売、広告の取り扱ひ、バスが持ち帰った運賃の精算、忘れ物の保管などの事務を扱います。観光貸切係は、貸切バスの予約を受け、県内はもとより、中・四国、九州方面の観光地ガイドをするほか、観光の企画、宣伝、観光地の実地調査をして、楽しい旅行ができるよう準備、工夫をこらしています。また、市営バスを利用して、県内外の史跡をたずねる文化バスは、好評で、定着したお客さんがあります。輸送係は、バスの運行管理、乗務員の勤務制、安全運



始業点呼をうけるバス運転手

昭和十八年三月一日に発足以来、間もなく四十周年を迎える市営バスには、総務課と営業課があります。構内入口の庁舎一階の営業課には、業務係、観光貸切係、輸送係があり、構内に入って奥の整備工場には、車両係と整備係があつて、課長以下百三十人の職員がいます。業務係は、路線の新設、変更、運賃の設定、運転ダイヤの作成、停留所や時刻表の管理、乗車券の作成や発売、広告の取り扱ひ、バスが持ち帰った運賃の精算、忘れ物の保管などの事務を扱います。観光貸切係は、貸切バスの予約を受け、県内はもとより、中・四国、九州方面の観光地ガイドをするほか、観光の企画、宣伝、観光地の実地調査をして、楽しい旅行ができるよう準備、工夫をこらしています。また、市営バスを利用して、県内外の史跡をたずねる文化バスは、好評で、定着したお客さんがあります。輸送係は、バスの運行管理、乗務員の勤務制、安全運

乗って目で確かめて ふるさとを知ろう 市内定期観光バス

市内定期観光バスは、新幹線の博多への開業の前に運行を開始し、今年の十月で九年目を迎えました。年間乗客数をみると、五十二年をピークに逐年減少の傾向にあります。この機会に市民のみならず、一度定期観光バスに乗って、古都山口の歴史を訪ね、ふるさとを再発見してみたいかがでしょう。

52年をピークに 乗客は減少

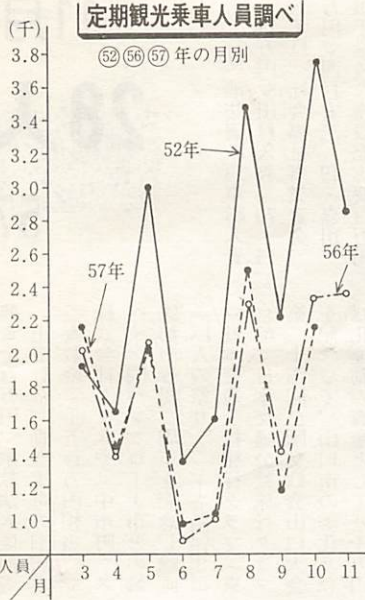
「湯田は湯の町湯の香に暮れて、お湯に話の花が咲く」。市内定期観光バス（市営）のバスガイドの流暢（ちよう）な案内が車内に流れ、観光バス「西京」号は走ります。

昭和五十年三月十日の新幹線開業を前に、四十九年十月十日から運行開始した定期観光の乗客は、五十二年には二万一千七百余人、五十五年は前年に比べ落ち込みはなかったものの、五十二年、五十四年、五十六年は大きく減少しています。

五十六年と五十二年を比較すると、実に三十七%の減少がみられます。新幹線とテレビドラマ「花神」ブームが去ったこと、旅行者の層が変わり、学生の団体



ガイドの案内で、観光客は古都山口の印象がより一層深まっています



が増えたことなどが大きな原因と考えられています。現在、ガイドはママさんガイド三人と女子大生一人ですが、乗客数がピークだった五十二年ごろには、ガイド七人を抱え、続行便を四台出したこともあると、交通局の松下満営業課長は、懐かしう当時を思い出します。

乗客数を月別にみると、観光シーズンの五月、十月及び学校が夏休みの八月が多いのはどの年も変わらないようです。

ふるさとの歴史を ガイドの案内で

県外からの観光客が、市内定期観光バスに乗った感想は良いようです。高松市から来山した



五十代の夫婦は、「五重塔、雪舟庭が心に残りますが、衛星通信所が見学できず残念です。山口は緑が多く、さっぱりした町と感じました」と言います。また、大阪から来た母娘の二人連れは「静かな良い町ですね。見学コースは全部気に入りました。サビエル記念聖堂のステンドグラスの色がきれいでした」と話していました。



美しき老年

美しき老年は生涯の収穫であると申します。小さいころからの様々な人との出会い、触れあい、懐かしい思い出、心に残るささやかな足跡、多くの知己や友人、これらは人生

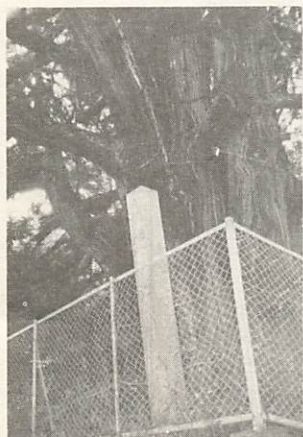
の実り豊かな収穫として、その人の老年を美しく飾る宝となりましょう。人は孤独では生きられません。いかに生きたか、何を残したか、ここに心豊かな美しい老年の鍵があります。使い切れぬお金を持ちながら一人淋しく死に、死後数日を経て発見されたと言う記事を見る事があります。何ともやり切れぬ思いです。喜びや楽しみを分かち合える友人、隣人を持つ人は幸せです。孤独にならずに、進んで手を取り合ひましょう。



天然記念物 平川の大杉

湯田温泉駅から約三き、山口大学グラウンド沿いに南東に進み、平清水八幡宮を左手に見て更に山に向かって入ると、天然記念物「平川の大杉」○・五きの標識があります。ここから右前方の山すそを眺めると、一際目を引く森の

この標識から大杉まで、近距離とはいえず、雑木が繁り歩行に少々難渋しますが、杉の下は雑草もなくきれいです。大杉の目通りの周囲は約八・五き、高さは約三十五きで、樹の肌に沿って周囲を測ると十きを超えると言われています。大杉は四本の樹幹が直立し、地上約四きの高さから十数条に分かれ、その枝が杉の周囲三十き余りを天から覆い、昼なお暗しの感じがします。



樹齢は五、六百年と推定され老木のため、樹幹が奇形を呈している様は、正に千古の歴史をしのばせてくれます。

国民健康保険・国民年金

保険料納付額証明書を発行します

昭和57年1月から12月までに納めた国民健康保険と国民年金の保険料の「納付額証明書」を58年1月に配布する納付書(国民健康保険料8期分・国民年金保険料4期分)に添付してお届けします。

この証明書は、所得税、県市民税の申告に必要ですから、申告時にご利用ください。なお、保険料を前納した人や途中で資格のなくなった人、未納保険料のある人または、証明書発行までに納めた保険料の金額が必要な人は、市保険年金課または最寄りの出張所へおたずねください。

■税金は納期限までに

市民のみなさんから納めていただいている、市民税、固定資産税、軽自動車税等の市税は、道路や公園、下水道の整備、学校教育等に使われています。

しかし、最近市税の未納の方がみられ、まず、12月を「納税強化月間」と定め、みなさんの納税を積極的に進めていただくことにしました。

納期限までに納めておられないお宅には市の係員が、電話や夜間訪問等で早期納税をお願いしますので、納税にご協力をお願いします。

水道管は寒がりや

これから冬に向かい寒さが厳しくなると、水道管が凍結したり、管が破れます。

こうした凍結を防ぐため、屋外の水道管を保温し、凍結を避けてください。



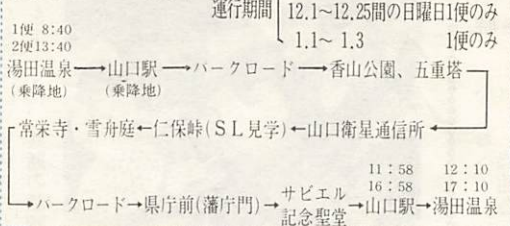
「心身障害児の就学審査会」日程変更

11月1日号の市報でお知らせした、来年度4月小学校に入学する該当児の標記審査会の日程のうち、12月14日を12月7日に変更します。

訂正

『市報やまぐち11月15日』号の4頁、見出し中「宇田村陽子」は、「宇多村陽子」の誤りです。

観光コース・期間



ママさんガイドの松永恵子さん(吉田県営住宅)も、案内を終えた時、ほとんどの乗客が満足して下車すると言います。

市内に住み、各自がそれぞれにこれらの探訪を終えている方がありますが、ガイドの説明付きの経験は少ないようです。あなたも機会を見つけて、市内定期観光バスでわがまちの名所・旧跡を訪ねてみませんか。

紅葉がふもとまで降りて来たある日、念願だった市内定期観光バスに乗ってみました。

さわやかな乗り心地のバスの人となり、あたかも県外からの旅行者のような気分になり、香山公園、五重塔、山口衛星通信所、常栄寺、雪舟庭、サビエル記念聖堂を心ゆくまで見学しました。

山口盆地特有の乳白色の霧に包まれた五重塔のたたずまいには、一際格調の高さを感じました。同乗された静岡、和歌山、高知から来られた観光客に、山



誇らしさを味わった一日

モニター定期観光バスに乗る

口の印象を尋ねたところ「落ちついて静か」「西の京都にふさわしい」「自然が豊富」「また来ます」と言われ、心の高ぶる思いでした。

ウイークデーのため、S.Lが運休していたのが残念でしたが、仁保峠でたくましく吐き出す蒸

見つめ直そう わが住む町を

永年山口に住み、市内の名所は幾度となく訪れていますが、今回、初めて市内定期観光バスに乗り、新しい顔の山口を見たように思います。

バスガイドさんの案内も大変良く、コースも三時間半を有効に組まれていました。

乗車した日は平日のためか、乗客は少なく、ガイドさんの説明はよく聴きとれましたが、香山公園、サビエル記念聖堂では

気と、力強いドラフト音を聞かせるあの勇姿を見られたら、最高の観光になったのでは...と思いました。

観光を終り、わずか半日でしたが、旅行者になった気分になり、ガイド付き山口めぐりで古都山口を満喫し、山口に住む誇らしさをしみじみ味わった一日でした。(平川・芳西見子広報広聴モニター)



「ハンドマイクを使われたら...」と感じました。

市内も変わりました。ここらで一度わが住む町山口をじっくり見つめ直してみたいにも、市民のみなさんも一度は利用してほしいかがでしょうか。

(湯田・小林早苗広報広聴モニター)



大内ジャギーダンス コスモス会

ガラス戸を開けて中に入ると、よく磨かれた床の上でおそろいのパレシシューズを履いてリズムにあわせて「はい右」「はい前」「手を上」と先生の号令で踊っています。

(上千坊)は「肩こりもなくなり、お腹の脂肪を取るのにも効果があり、いやなことも忘れることができ、一時間がすごく楽しく過せます。家に帰って近所の人や、友人と踊ると、ふれあいにもなります。忘年会をしようという声も出ています」と、忘年会を楽しみにしている様子です。

「小学生三人の世話で毎日が大変ですが、毎週新しい動きを習い、ジャズのリズムにのって踊る楽しさと思うと、コスモス会の日が待ち遠しい」と、小田栄子さん(上千坊)は話します。

練習が終りに近づき準備体操に似た軽い運動が始まると、回りで遊びながら待っていたチビッコたちも、お母さんのそばに寄って来て甘えるなど、ほほえましい光景が見られます。

もう少し上達を、レオタード姿で練習が始まるのをみんな楽しみにしています。



草履作りでふれあい

大殿小学校5年生

朝から冷たい雨が降る十一月十五日、大殿小学校では、五年生全員(百八十人)とその父兄約百人が、同小学校の講堂で草履作りを行いました。

先生役には、仁保地区と宮野地区のお年寄りを中心に、十二人が招かれました。

この草履作りは、PTAが企画したもので、「三世代のふれあい」をテーマに、共通の話題、



作業ということで、草履作りと

子どもたちと父兄は、午前中に打ったワラを使って、お年寄りの指導で、草履作りに取り組みました。

父兄の中には、昔作った経験のある人もいましたが、

大多数の父兄と子どもたちは初めてとあって、お年寄りに教わったり、親子で相談するなど、講堂はなごやかな楽しい雰囲気になりました。

「ワラが草履作りに使えるなんて」と子どもたち

「小さいころ履いた記憶がある」と父兄たち。

午後二時から二時間余り、お年寄りたちのように、上手にはできませんでしたが、草履作りで、世代を越えたふれあいを深めました。

ふるさと山口

「お伊勢に参らばお多賀へ参れ、お伊勢お多賀の子でござる」といわれるように、多賀神社は、伊邪那岐命・伊邪那美命を祭神とする安産・延命の神様として信仰されています。



「山口のお多賀さま」と呼ばれる多賀神社の創建年月日は、不明ですが、永和年間(大内弘世が再建)明応八年(一四九九)、足利義植が山口下向の際、自ら十七日間参籠したという記録もあり、永正年中、大内義興が近江(滋賀県)多賀大明神を勧請したといわれます。

昭和二十四年まで、多賀神社は、東滝の地(現在の山口労働基準局敷地)にまつられており、境内は三百三十平方メートルありまし

た。山口大神宮の境内に移った現在も、祭事は従前のように行われ、松田溪子宮司は「全国に約六百社ある多賀神社の中でも、山口ほど近江の多賀大社の古式を伝えているものはわずかです。これも大内氏の威光の偉大さで、厚い信仰心のあらわれではないでしょうか」と述べます。

山口のお多賀さま 滝町、山口大神宮境内

第1回レクリエーション・ダンス・フェスティバル

- 日時 12月8日(水)午後6時30分～8時30分
 - 場所 市民会館小ホール
 - 会費 前売券300円、当日券350円(小学生以下無料)
 - プログラム オープニングダンス、おはようスパーク、ジンギスカン、森へおいでよ(ルーシーより)など15曲
 - 主催 山口レクリエーション研究会
- 当日は運動ぐつをご用意ください。

国立公園写真コンクール作品募集

- 主題 国立公園および国定公園で、各々その公園の特徴ある自然景観、または動物植物や人間生活をとりえたもの
- 作品 (白黒の部)四ツ切(カラーの部)カラーズライド35ミリ以上、カラープリント四ツ切(いずれも枚数には制限なし。プリントの組写真はセロテープでつなぐこと)
- 応募方法 昭和58年2月15日までに財団法人国立公園協会国立公園写真コンクール係(〒105 東京都港区虎の門2-8-1 虎の門電気ビル内)へ送る。
- 応募上の注意 プリント作品の裏面に「国立公園名」「題名」「撮影月日」「天候」「使用カメラ」「レンズ」「フィルム」「フィルターの有無」「名称」「絞」「露出」「印画紙名」「簡単な解説」「住所・氏名」を記入し、次の様式による応募票を添付する。

題名	_____
公園名	_____
カメラ	_____
レンズ	_____
絞り・シャッター	_____
絞り・シャッター	_____
氏名	_____

最低賃金が改正されました

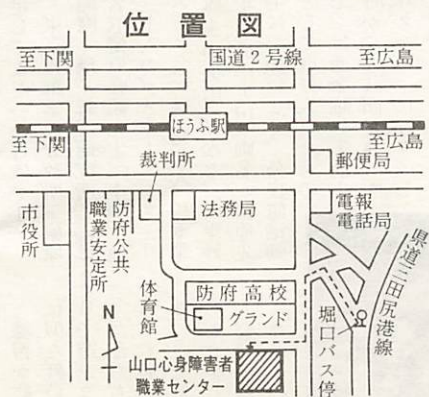
- 最低賃金法に基づき、山口県最低賃金と産業別最低賃金が改正されました。
- 山口県最低賃金 1日 3,017円(時間給労働者は1時間 380円)※適用期日は昭和57年11月1日からです。
 - 山口県機械・金属製品等製造業及び自動車整備業最低賃金 1日 3,557円、1時間 445円(ただし、電気機械器具製造業最低賃金は、1日 3,337円、1時間 418円です。)※適用期日は、昭和57年11月24日からです。
- 詳しくは、山口労働基準局(水の上 22-1144)へお問い合わせください。

ご存知ですか

山口心身障害者職業センター

心身に障害のある方に対して、就職のための相談や職業に関する能力の判定を行う心身障害者職業センターが雇用促進事業団により設置されています。

■名称 山口心身障害者職業センター
 ■場所 防府市岡村町三十一(電話防府二一〇五二〇)
 ■受付時間 午前九時～正午、午後一時～四時(ただし、土曜日は午前中。なるべく予約申し込みをしてください)
 ■業務内容 職業相談・指導や適職判定
 ■施設内容 総合相談室、個別相談室、身体機能測定室(二)、適性検査室、待合室



山口県障害者更生センター 「鹿野グリーンハイツ」

- 山口県障害者更生センター「鹿野グリーンハイツ」が、十二月三日に開館します。心身に障害のある方やその家族の方は、ご利用ください。
- 場所 都濃郡鹿野町鹿野上(電話〇八三四一六八)
- 四〇八〇
- 施設 宿泊室、会議室、浴室、食堂、訓練室、体育館(宿泊定員八十人)
 ■宿泊料(二泊二食) 障害者・介護者 三千円、老人(65歳以上)三千五百円、その他の人四千円
- 12月3日 開館

(7)



◀出稼のない緑の名田島
十一月十五日、名田島地区では榎野川東土地改良区と名田島農業協同活動推進協議会との共催で「緑前線」の推進をはかる「出稼のない緑の名田島づくり」推進大会を市農協名田島支所で開催しました。大会には、地元役員をはじめ県・市・市農協から関係者約百人が参集し、緑前線推進の大会宣言を行い、農業振興への決意を新たにしました。



▲嘉川地区文化祭、2日間で4,000人の人出
「嘉川地区文化祭」が、11月3日・4日の2日間に渡って開かれ、天候にも恵まれたこともあって、2日間で約4,000人の人出でにぎわいました。
“ふれあい広場”では、親子が一緒になって菓箱作りにも励んでいるほほえましい姿が見られました。

▶二十六チームが力走、中学校駅伝
十一月十四日、中学校駅伝競走大会が開かれ、三チームのオープン参加を含む二十六チームが出場しました。市民会館から市民運動広場までの六区間二十四区間を、選手たちはタスキを掛け、ゴール目指して力走しました。



カヌー



◀婦人大学生、福祉を学ぶ
婦人問題や地域の生活課題について学習し、身近な活動にその成果を生かすことのできる人材を養成する婦人大学講座。今年五月に開講し、毎月第二木曜日に開かれていて、十一月は福祉がテーマで、午前中は中央公民館で講義を受け、午後からは施設見学を兼ねて福寿園の一年寄りを慰問しました。



▲市民文化祭で、芸術の秋を満喫
恒例の市民文化祭が、11月6日・7日の両日市民会館で開催され、多くの市民でにぎわいました。6日は詩吟祭、邦楽・芸能祭、7日は日舞祭がそれぞれ催されました。また小ホールや展示ホールなどでは、総合華展、盆栽展などが開かれ、市民が熱心に作品を鑑賞し、芸術の秋を満喫していました。

短文芸

俳句

行く程にせばまる程に淡紅葉
阿浜フミ子(鴨原)

ダムとなる運命に終ひの蓮根
掘る 岡崎君代(湯田温泉)

蓮掘りの額に泥の乾く昼
小林晃子(和田)

修復の足場組み初む神の留守
宮家勝子(黒川市)

雨しと、紅葉はりつく坊の緑
白上ヤス子(黒川市)

魚反りて箱に乾き浦小春
金子昭江(岩富)

埋立ての迫れる売田の蓮根掘
藤井久熊(周布町)

鐘ひとつ撞いて紅葉の寺を去
岡部岡市(下湯田)

蓮根掘る峡の没日迅かりき
石津辰吾(勝井)

祭稚児化粧を直す駕籠の中
藤井康雄(中矢原)

真珠らし芋の葉の露振りこぼ
し捻り祈りし私は農婦
福永初子(惣在所)

剪定を終りし庭は爽やかに枝
葉をもれて零陽敷きぬ
福永義人(惣在所)

秋日和一家総出でリンゴ狩り
出発時の睡み吞込みて
吉村富子(惣在所)

秋雨にぬれて七草手折来し
葛藤はかまよと友はやさしく
山本みさ子(二島)

仲磨呂が眺めし月も此の月と
変らぬ月と思いてや見し
木原力(二島)

病院の受付の長き列に佇つて
レジは啄木の歌うつし居り
広重ヨシコ(惣在所)

大内の昔の史を聞きており館
の遺跡に秋風の舞う
久弘白鳥(惣在所)

コスモスの咲きしあいだを通
りぬけ勤め帰りを酒屋に急ぐ
徳田マスエ(南)

汽車の旅清き流れの谷川や紅
葉の下を雉の走りて
吉松悦女(二島)

風すみて騒音高きコンバイン
大稲原は戦場のごと
西村由江(仁光寺)

この年の最後のものと不揃い
の茄子両の手に夫は持ち来ぬ
夕なぎの鏡の海に浮び出てろ
あと消さずに老帰りゆく
近本敬信(二島)

定年もなき農に妻は愚痴言わ
ず夕餉終ればいねむり始む
山根不動児(惣在所)

この短文芸コーナーは、偶
数月の一日号を発表の欄とし
各公民館で活動しているグル
ープの俳句、短歌、川柳の作
品を紹介いたします。
今月は、「大歳俳句会」と
「二島芸芸クラブ」の皆さん
の作品を紹介します。

■ 1歳6ヵ月児健康診査

- 日時 12月22日(水) 受付時間は午後1時から2時まで
 - 場所 市役所内市民ホール
 - 該当児/ 昭和56年6月1日から6月30日までに生まれた幼児
 - 診査内容 医師による内科・検尿・歯科の健康診査、身体測定、保健指導
 - 料金 無料(受診者は、母子手帳をご持参ください)
- なお、嘉川・佐山・名田島・秋穂二島・陶・鑄銭司地区の幼児は、昭和58年1月25日(火)に陶隣保健館で行います。

■ 献血にご協力ください

- 日時・場所 12月6日(月)午前10時～午後3時・免許試験場(宮島町)、12月7日(火)午前9時～12時・技能開発センター(大蔵)、12月7日午後1時～3時・山口いすず(葵一丁目)

■ 新春九州三社初もうで

- 日時 昭和58年1月5日(水)
- 集合 午前6時50分までに市民会館小ホール入口
- 募集人員 90人(先着順)
- 会費 大人4,800円、子供4,300円
- コース 市民会館(午前7時出発)～太宰府天満宮(自由食)～宮崎八幡宮～宮地獄神社～市民会館(午後6時着)
- 申し込み 12月21日までに市交通局営業課観光係(☎22-2555)または日本交通公社山口支店(☎24-2369)へ

■ お正月料理講習会

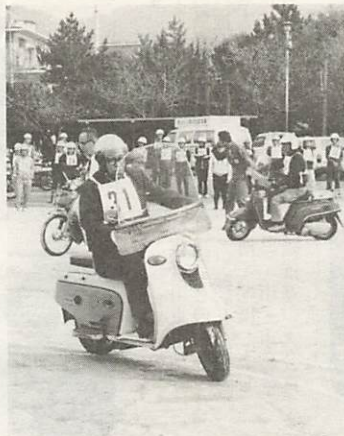
- 日時 12月14日(火)午前10時～12時
- 場所 県婦人会館(湯田温泉五丁目)
- 講師 森下加代子先生
- 会費 当日券450円(会員券400円)
- 託児料 予約制で1人120円
- 主催 「婦人の友」愛読者山口友の会
- 問い合わせ 片山富美子さん(☎25-2918)または、高木康子さん(☎小郡3-1503)へ



■ 技能開発センター訓練生募集

- 訓練種類 職業転換訓練課程
- 訓練科目 板金科
- 募集人員 10人
- 入所日 昭和58年1月11日
- 申し込み 12月10日までに山口技能開発センター(矢原☎22-1948)へ

お知らせ



バイク技能講習会で、基本的操作と安全運転を学ぶお年寄り(11月17日、児童文化センターで)

- 道路を横断するときは、一旦、止まって安全を確かめましょう。
- 横断歩道のあるところでは必ず横断歩道を渡りましょう。
- 車の直前直後の横断はやめましょう。
- 酔っぱらってのふらふら歩きはやめましょう。
- 道路への急な飛出しはやめましょう。
- 「自転車歩道通行可」の標示がある道路では歩道を通りましょう。
- 道路への急な飛出しはやめましょう。
- 夜間は必ずライトをつけましょう。
- 飲酒運転は絶対にやめましょう。

人と車の往来が激しくなる年末・年始は、とかく気ぜわしきや気のゆるみなどから、例年、死亡事故や重傷事故が多発しています。

原因の多くは、飲酒運転や速度の出し過ぎなど運転者の無謀運転と、自転車や歩行者の道路への飛出しによるものです。

交通ルールをしっかり守って年末・年始を無事故で過ごしましょう。

年末・年始を無事故で交通ルールをみんなで守ろう

- ドライバーに守ってもらいたいこと
- 安全速度を必ず守りましょう。
- 飲酒運転は絶対にやめましょう。
- 交差点では必ず安全を確かめましょう。
- 一時停止で横断歩行者の安全を守りましょう。

■ 人形劇「ぶなの木のあったころ」

- 日時 12月4日(土)午後2時～4時、12月5日(日)午後1時～3時
- 場所 市児童文化センター(湯田温泉五丁目☎22-4285)
- プログラム 人形劇「ぶなの木のあったころ」、児童劇、口演童話、ペープサート(ゲームなども適時行われます)
- 入場料 無料
- 主催 山口大学児童文化研究会

■ 山口おやこ劇場12月例会

- 日時 12月5日(日)午後4時～
- 場所 市民会館大ホール
- プログラム いずみたく・やなせたかしの「0歳から99歳までの童謡コンサート」
- 当日会費 2,000円(12～2月分会費と入会金)

■ ピアノとヴァイオリンの夕べ

- 日時 12月3日(金)午後6時30分
- 場所 市民会館大ホール
- 出演 <ピアノ> アンリエット・ピュイグ＝ロジェ <ヴァイオリン> 田島まり子
- プログラム ソナチネ第一 二長調(シューベルト)など5曲
- 入場料 2,500円(前売2,000円)
- 主催 レジナルコンサート、山口大学A.M.C音楽鑑賞会
- 詳しくは市民会館(☎23-1000)へ

■ 県立図書館 12月 月間展示

- 「亥(猪)」展
- 期間 12月1日～26日(月曜休館)
- 場所 県立山口図書館2階
- 内容 来年の干支(えと)、亥(猪)に関する文献約40冊を展示する。

家計調査に

ご協力ください

家計調査は、調査世帯に家計簿を記入していただき、国民生活の実態を明らかにして、社会、経済施策の評価や立案のための基礎資料を提供することを目的とする重要な統計調査です。

この調査は、無作為抽出と呼ばれる統計的な方法で、選ばれた御家庭には調査員が訪問して家計簿の記入をお願いすることになっていきますので、調査対象世帯に選ばれた際は、是非、御協力くださいますようお願いいたします。

12月は給与所得者の「年末調整」の月です

十二月は、サラリーマンにとって確定申告に代わる「年末調整」の月です。

年内に扶養親族に異動があったり、国民健康保険料や生命保険料を支払った人などは控除申告書を勤務先に提出ください。

12月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話		
5	外河脳外科	山口231333	安 保 院	山口227681	同 仁 病 院	阿知須2130	岡 柳 澤 小 児 科	小郡22388	藤 井 医 院	二 島 2002
12	林 外 科	山口220139	赤 川 医 院	山口220299	同 三 小 児 科	小郡21003	岡 柳 澤 小 児 科	小郡33121	藤 井 医 院	秋 穂 2705
19	柴 田 病 院	山口272800	赤 川 医 院	山口223464	同 三 小 児 科	小郡31515	岡 柳 澤 小 児 科	小郡32053	田 村 内 科	嘉 川 4749
26	小 田 整 形 外 科	山口248972	国 近 内 科	山口220822	同 三 小 児 科	秋 穂 2330	池 田 医 院	小郡21002	同 仁 病 院	阿 知 須 2130
29					同 三 小 児 科	小郡20411	本 小 児 科	小郡30616	同 仁 病 院	秋 穂 2353
30					同 三 小 児 科	阿知須2200	林 病 院	小郡20411	新 井 医 院	阿 知 須 2048
31	山 口 病 院	山口221191	国 近 内 科	山口220822	同 三 小 児 科	阿知須2200	林 病 院	小郡20411	小 野 医 院	秋 穂 2353

■ 休日当番医診療時間 8時30分～17時30分 ■ 日曜・祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町 県薬剤師会館内☎252266)へ、19時～23時 ■ 日曜・祝日の歯科は県口腔センター(吉敷下東、県歯科医師会館内☎231820)へ、9時～15時